

### 中国のアルミニウム事業会社との合併意向書に調印

Letter of Intent was Signed to a Joint Venture with Chinese Aluminum Business Company

当社と100%子会社である日本製箔(株)は、中国のアルミニウム事業会社である広東東陽光鋁業股份有限公司(登録資本:8億2千7百万人民元, 法定代表者:郭京平)と、電池用アルミニウム箔, コンデンサ陰極用アルミニウム箔などの研究開発, 生産および販売事業を行う新会社設立を検討する旨の意向書に, 2011年4月14日調印しました。

産業用電池は, 鉛蓄電池やニッケル水素電池からアルミニウム箔が使用されるリチウムイオン二次電池へのシフトが進んでおり, また自動車用電池はハイブリッド車(HEV), 電気自動車(EV), プラグインハイブリッド自動車(PHV)などの電源に今後採用されていくことから, 市場の急拡大が予想されています。

日本製箔(株)は, 日本における産業用, 電子用のアルミニウム箔に多くの実績を持っています。この経験を生かして, 成長著しい中国市場へも積極的に進出し, 伸びる需要の獲得および次世代製品への確実な対応を図っていく考えです。

今後, 新会社の持分比率, および取り扱い製品の確定を含む合併契約ほか関連契約の締結に向けた具体的な検討をしていきます。

#### 【広東東陽光鋁業股份有限公司概要】

本 社: 中国広東省韶関市乳源県  
 法定代表者: 郭京平  
 登録資本金: 8億2千7百万人民元(約103億円)  
 設 立: 1996年10月  
 事 業 内 容: アルミニウム高純度地金, アルミニウム圧延品, 電解コンデンサ, エアコン用フィン材の製造販売  
 売 上 高: 37億6千万人民元(約470億円)  
 従 業 員 数: 約5,600名  
 ※日本円換算は調印当時のレートに準じています。



広東東陽光鋁業股份有限公司  
 Guangdong Dongyangguang Aluminum Co., Ltd.